
「放射線治療品質管理のためのグラフ理論を利用した誤差検出方法の開発」 に関するお知らせ

このたび、当院で診察を行った患者さんの情報を用いた以下の研究を実施いたします。

本研究は、埼玉医科大学総合医療センター研究倫理委員会の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。

本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

2020年7月1日から2023年11月30日の期間に埼玉医科大学総合医療センターにおいて、前立腺癌に対する強度変調放射線治療（IMRT）¹⁾を施行された患者さんを対象としております。

1) IMRTとは、放射線の量や当て方を細かく調整しながら照射することで、がんを治療しつつ、身体への負担をできるだけ小さくする治療方法です。

2. 研究の目的

この研究の目的は、IMRT治療が、治療計画通りに正しく行われているかを確認する方法を、より正確で安全なものにすることです。

放射線治療では、治療を始める前に、放射線の当たり方や量が正しいかを確認する解析作業が行われています。近年は、解析作業に用いる手法を改善する研究が進められています。本研究では、この解析作業に新しい方法を導入することで、放射線治療の安全性と質の向上に役立てることを目指しています。

新しい方法はグラフ理論という方法で、点と線からなるグラフを用いてさまざまな関係性やネットワークを解析する手法です。世の中では、カーナビの案内ルートの算出や感染症の感染経路の解析などに用いられています。本研究では、グラフ理論を解析作業に用いる手法に応用することで、これまでとは異なる視点から確認できる可能性を検討します。

この研究は、過去に取得された診療データを用いて行うものであり、新たな検査や追加の治療を行うことはありません。また、本研究によって現在や将来の治療内容が変更されることはありません。

3. 研究期間

病院長の許可後～2028年9月30日

4. 利用または提供の開始予定日

2026年4月23日

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

5. 利益相反について

本研究に関わる研究者は、所属機関の規定に基づき利益相反の管理を適切に行っております。本研究に関して開示すべき重大な利益相反はありません。

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

診療記録、治療計画に使用した画像データおよび計画データを利用します。

※この研究で得られた患者さんの情報は、埼玉医科大学総合医療センターにおいて、研究代表者である梅田 真梨子が、個人が特定できないよう加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

2. 試料・情報の取得方法

前立腺癌に対する IMRT を実施した際に生じた患者さんの画像データ、計画データおよび診療記録等を用います。

3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

・ 埼玉医科大学総合医療センター 放射線腫瘍科 梅田 真梨子（研究代表者）

4. 試料・情報の管理責任者

埼玉医科大学総合医療センター 病院長 別宮 好文

5. 試料・情報の提供方法等について

本研究は多機関共同研究として実施しますが、研究に用いる試料・情報はすべて埼玉医科大学総合医療センターにおいて管理され、他の研究機関へ試料・情報を提供することはありません。

共同研究機関である東北大学大学院は、埼玉医科大学総合医療センターにおいて実施された解析結果に基づき、研究に関する助言および論文作成への協力を行います。個人情報を含む試料・情報を受領することはありません。

6. 情報の二次利用について

本研究で利用する診療情報等は、本研究の目的の範囲内で使用されますが、将来、本研究に関連する研究に利用される（二次利用される）可能性があります。

その場合には、個人が特定されないよう十分配慮した上で、改めて研究計画書を作成し、研究倫理委員会の審査・承認を受け実施いたします。

なお、現時点では、本研究で収集した情報を他の医療機関や研究機関に提供する予定はありません。

お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

ご希望があれば、他の患者さんの個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲で、研究計画書や研究の方法に関する資料を閲覧することができますので、以下の連絡先までご連絡ください。

埼玉医科大学総合医療センター 放射線腫瘍科 梅田 真梨子

住所：〒350-8550 埼玉県川越市鴨田 1981 番地

電話：049-228-3515（直通）（土日祝日を除く 9：00～17：00）

メールアドレス：mumeda“AT”saitama-med.ac.jp（“AT”を@に置き換えてください）

○研究課題名：放射線治療品質管理のためのグラフ理論を利用した誤差検出方法の開発

○研究代表者：埼玉医科大学総合医療センター 放射線腫瘍科 梅田 真梨子